

10月号

2022 October
Vol. 154

きらめき

kirameki
Yamaguchi

山口県看護協会報



JA山口厚生連 周東総合病院

所在地:〒742-0032 山口県柳井市古開作1000-1

当院は、質の高い医療の提供に努力し、心から親しまれ、信頼され、愛される病院を目指しています。

看護部は、理念として「私たちは、いきいきとした働き甲斐のある職場を目指し、患者様及びご家族が安心できる質の高い看護を提供します」を掲げています。常に、患者様に寄り添い、他職種や地域の方々と連携して継続した看護を繋げていけるように努めています。



令和4年度 公益社団法人山口県看護協会通常総会を終えて

専務理事 酒井 恵子

令和4年度通常総会は、コロナ禍における会員の皆様方のご事情に配慮し、一般会員の参加は見合わせたものの、6月18日(土)、3年ぶりに村岡知事をはじめ来賓の方々のご臨席を賜り、山口県看護研修会館において開催することができました。

総会では、会長の挨拶、優良看護職員県知事表彰、県看護協会長表彰の後、村岡知事をはじめ、来賓の皆様にご祝辞をいただきました。

会長は「令和4年度の重点方針として、地域包括ケアが高齢者のみならず、子ども・子育て世代等へと拡大されるため『全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携』に引き続き取り組む。感染対策、近年頻発する豪雨・地震等への対応により、かつてないほど看護の力への期待が高まっていることから、新たに『地域における健康危機管理体制の強化』を加え取り組む。」と述べました。

また、県医師会長、県病院協会長からは、コロナウイルス感染症に対する看護協会の諸活動に対して感謝のお言葉がありました。

地域からの期待に応えるため、会長が挨拶で最後にふれたように、「今後も看護の職能団体として『生きるを、ともに、つくる』役割を果たしていくため社会の変化やニーズに合わせ適宜・適切な対応をしていく必要がある」という思いを強くしました。

議事においては、第2号議案及び第4号議案「令和4年度改選役員及び推薦委員の選出」について候補者全員が選出されました。

また、第1号議案「令和3年度決算報告(案)及び監査報告」、第3号議案「令和5年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出」について審議し、いずれも承認されました。

次に報告事項として、令和3年度事業報告、令和4年度事業計画、令和4年度収支予算書が報告されました。

感染対策のため、規模を縮小し、プログラムを短縮した総会ではありましたが、参集された多くの方から「直接、顔を合わせての総会はよかった」との声をいただきました。

今後とも、看護職の更なる結束力の強化に向け看護協会活動の推進に努めてまいります。



令和4年度山口県看護協会会長表彰者

青木美砂枝	看護師	やよい河村循環器神経内科
岸川 佳江	助産師	徳山中央病院
西村 淑乃	看護師	山口大学医学部附属病院
山本 彰子	看護師	個人会員



公益社団法人山口県看護協会の運営の仕組みについて(第1回)

今年度から新たに会員となられた方に向けて公益社団法人山口県看護協会の運営の仕組みを3回(予定)に分けてご説明します。

団体を運営していくためには、①運営ルール、②運営財源、③運営のための構成員等の話し合いの場、④運営を担当する人が必要です。(お住いの地域の自治会・町内会の運営と比較していただくとわかりやすいかもしれません。)

山口県看護協会では、下の表のとおりとなっています。

1 運営ルール	公益社団法人 山口県看護協会定款
2 運営財源	会員からの会費、入会金、県・日本看護協会等からの委託費、研修等の受講料など
3 運営のための話し合いの場	<ul style="list-style-type: none"> ・重要事項等(定款変更、役員を選任や解任など)を決定する意思決定機関→総会 ※ ・協会の重要な業務執行の決定、役員の職務の監督など→理事会
4 運営を担当する人	役員：会長、副会長、専務理事、常務理事、理事、監事 事務局：協会の事務を処理するために事務局が設置されています。

※会員全員参加ではなく、会員50人当たり1人の割合で選出される「代議員」が総会での議決に参加します。

「代議員」制度については、次回でご説明します。

令和4年度 役員紹介

令和4年度の役員を紹介します。

本協会の事業推進のため、会員の皆様のご協力をお願いします。

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
会長	西生 敏代	保健師職能理事	菊池 実代	地区理事(周南)	山本 美紀	地区理事(下関)	小山 亜弥
第一副会長	折込 沙世	助産師職能理事	塩道 敦子	地区理事(防府)	杉山 真弓	監事	高橋 和子
第二副会長	有田 稔子	看護師職能I理事	池田 早苗	地区理事(山口)	口羽 理恵	監事	軍神 弘美
第三副会長	小西 恵	看護師職能II理事	東 由利子	地区理事(宇部)	牟田 薫	監事	嶋谷 克美
専務理事	酒井 恵子	全区理事	鈴川 実紀	地区理事(小野田)	土井 直子		
常務理事(庶務)	藤谷 圭子	地区理事(岩国)	白銀 優子	地区理事(長門)	石井 恵子		
常務理事(会計)	小阪 マリ子	地区理事(柳井)	大東 美恵	地区理事(萩)	田中 好江		

新役員あいさつ



会長 西生 敏代

会長として6年目を迎えることとなりました。この間、未だ収束の見えないコロナ禍、また、頻繁に発生する自然災害等に対する皆様の専門職としての献身的活躍で、かつてない程、看護職への社会の期待、存在感は増していると感じています。その期待に応えるべく、看護専門職の活躍を支える取組を一層推進して参りますので、ご協力をお願いいたします。



第一副会長
折込 沙世

この度、第一副会長を務めさせていただくことになりました。これまでの看護協会活動での経験を活かし、微力ながら貢献できればと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。



第三副会長
小西 恵

第三副会長として3期目になります。コロナが収束せず、住民の協会へのニーズも更に高まると考えます。会長をサポートし、協会の役割が果たせるよう微力ながら最後の2年間活動していきます。宜しくお願い致します。



助産師職能理事
塩道 敦子

助産師職能理事に就任いたしました。わたしたち助産師は、実践能力の強化に努め、母子の健康な生活の実現に向けた切れ目ない支援のための活動をしています。それらの活動の一助となるよう尽力して参ります。



看護師職能I理事
池田 早苗

この度、看護職能I理事をお引き受けることとなりました。医療・看護を取り巻く環境の変化に対して、看護職本来の力が発揮できるよう、微力ながら看護協会活動に貢献したいと思っております。どうぞよろしく願い致します。



看護師職能II理事
東 由利子

看護師職能II委員として3期目、委員長となって4年目となります。介護・福祉施設、在宅領域で活躍する看護職員の課題発見、意見集約に努めて参ります。どうぞよろしく願い致します。



監事
軍神 弘美

役員のみなさんとの信頼関係を築きながら、監事として公平不偏の立場で監査を行い、看護職能団体として健全な活動と社会的信頼の向上に努めてまいります。どうぞよろしく願い致します。

令和4年度 支部長紹介

支部長は理事会において選任された地区理事が務めます。支部長は支部活動の運営のほか、県と支部、会員をつなぐ橋渡し役を担います。

岩国支部

支部長 白銀 優子
(岩国中央病院)

支部長として2年目を迎えました。コロナ禍ではありますが、徐々に活動開始し、事業目標を達成することが、地域の皆様に必要な看護力向上に繋がると考えます。会員の皆さんと協力し、取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。



柳井支部

支部長 大東 美恵
(国立病院機構柳井医療センター)

支部長として2年目を迎えました。地域と看護職の連携を意識した支部活動を持続可能な方法で工夫しながら柔軟に、会員・役員の皆様とともに取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



周南支部

支部長 山本 美紀
(徳山医師会病院)

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。地域における看護職の連携を強化し、地域の皆様が安心して過ごせるような支部活動に取り組んでまいりたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



防府支部

支部長 杉山 真弓
(防府リハビリテーション病院)

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。地域の皆様の健康維持の実現やニーズに対して柔軟に対応できるよう、看護職の連携強化に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



山口支部

支部長 口羽 理恵
(山口リハビリテーション病院)

今年度より、支部長の任をお受けすることになりました。コロナ禍を生きる私たちに出来る事は何か。役員、会員の皆様と共に考え、支部活動に取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



宇部支部

支部長 牟田 薫
(山口県立こころの医療センター)

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。コロナ禍で支部の活動も例年とは異なるものになっております。その時々状況に即した活動を考えていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



小野田支部

支部長 土井 直子
(小野田赤十字病院)

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。県協会の重点方針に沿いながら、今できる支部活動に取り組みたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



長門支部

支部長 石井 恵子
(岡田病院)

支部長として2年目を迎えました。新型コロナウイルス感染状況を把握しつつ、地域における看護職の連携を強化し、地域住民の健康増進活動に支部役員・会員の皆様と共に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



萩支部

支部長 田中 好江
(萩市福祉部萩市地域包括支援センター)

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。役員・会員の皆様と共に、三職能が力を合わせて支部活動に取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



下関支部

支部長 小山 亜弥
(よしみず病院)

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。初めての役割となりますが、役員・会員の皆様とともに地域に密着した支部活動に取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。





岩国支部の活動紹介

支部活動

令和3年11月18日、2年ぶりに岩国医師会と共催によるコ・メディカル研修会を開催しました。「医療介護現場における新型コロナウイルス感染症予防」について国立病院機構岩国医療センター感染管理認定看護師の上成敏爾先生に、感染対策の基本、ウイルスの特性、治療に至るまで新型コロナに関し講演して頂きました。個々の取り組みが、地域の感染対策に繋がる事を再認識しました。

また、まちの保健室事業等は従来通りの活動が困難な状況ではありますが、令和4年度は岩国市・高齢者元気づくり応援イベントへ参加させていただく事が決まり、徐々に本来の活動に戻りつつあります。



支部集会

令和4年7月9日(土)コロナ禍により新・旧役員で支部集会を開催しました。西生会長がお越しになり、凛とした声で協会の取り組みや目標等をお話され、とても活気ある支部集会となり、地域に必要なとされる看護師の力をより発揮できる活動遂行に向けて、役員一同決意を新たにすることができました。



Information

月 日	時 間	行 事 名	場 所	問 合 せ 先
11月17日(木)	19:00~20:30	「ときどき入院。ほぼ在宅」地域への取り組みに向けた多職種研修会 (在宅療養支援のための看護職連携 / 岩国市医師会コ・メディカル研修会)	岩国市医療センター 医師会病院 東棟4階	白銀優子 岩国中央病院 TEL:0827-23-1600



山口支部の活動紹介

支部活動

山口支部職能委員会では、新型コロナウイルス感染拡大防止から例年通りの活動が行えず、コロナ禍でも可能な活動を検討してきました。その中で、看護師等に興味を持つ学生に向けて「看護師養成所の紹介動画」を作成し、インターネットで公開してはどうかとの意見があり準備を行っています。動画の内容については、山口市内の看護師養成所の紹介と卒業生のコメントなどを掲載していく予定です。また、動画閲覧に対するアピール方法についても検討し、動画へ接続できるQRコード付きのリーフレットを作成し、山口市内の中学校・高校などに配布する予定しています。現時点では、まだ動画作成に対する情報収集を行っている段階ですが、動画が看護職を知るきっかけとなり、多くの方に興味を持ってもらえる嬉しく思います。



柳井支部の活動紹介

まちの保健室 活動

新型コロナウイルス感染防止対策のため従来どおりには活動できません。そこで令和4年7月2日に、まちの保健室委員はこれまで活動していた、ゆめタウン柳井店で手指衛生の啓発活動を実施しました。正しい手指衛生の方法を示したリーフレットと擦式手指消毒剤、山口県看護協会のノベルティグッズを1セットにしました。4時間で全てのセットがなくなりました。住民の皆様の効果的な手指衛生の一助になることを期待しています。



特別講演会

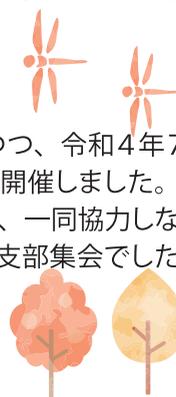
令和4年7月2日支部集会開催前に、「基本的な口腔ケア」をテーマに周防大島町立大島病院の摂食嚥下障害看護認定看護師 野田美緒先生にご講演いただきました。講演会は、コロナ禍のため2年ぶりの開催となりました。口腔ケアの必要性や効果的な方法など具体的で分かりやすい内容で、すぐに実践に活かせる大変好評な講演会となりました。

対象者の生活の場が病院から地域に移行しても、対象者に応じた口腔ケアが途切れなく繋がられるような連携の必要性も実感できました。



支部集会

会場の規模から収容人数が半数以下となるよう参加者数を制限しつつ、令和4年7月2日に2年ぶりに役員以外の会員も参集しての令和4年度支部集会を開催しました。西生会長にもお越しいただきました。集会運営が初めての役員も多量中、一同協力しながら無事終えることができました。委員の一年の活動の集大成となった支部集会でした。役員の交代後も地道に活動を行っていきたいです。



下関支部の活動紹介

在宅療養支援のための看護職連携推進検討会

令和3年12月9日(木)に在宅療養を支える地域看護職の交流会を行いました。コロナ禍の高齢者の暮らしの実態を知り、在宅療養に関わる看護職が連携を図り、日々の業務のヒントを得ることを目的とし、それぞれの立場から情報提供を行いました。グループワークでは、コロナ禍での連携の工夫や看護職が直面した倫理的ジレンマなども共有でき、看護職の顔の見える関係づくりの一助となりました。

教育研修会

令和4年3月18日(金)に、「医療に携わるものとしての倫理～超高齢社会のACPを考える～」をテーマに研修会を開催しました。山口県済生会下関病院 緩和ケア認定看護師 柴田敏子先生にご講義いただき、高齢者とのかわりの中で、意思決定や選択を支援することの重要性について改めて考える機会となりました。

職能委員会

令和4年4月22日(金)に「高齢者施設における新型コロナウイルス対策」をテーマに研修会を行いました。独立行政法人地域医療機能推進機構下関医療センターの感染管理認定看護師 坪根淑恵先生にご講義をしていただきました。講義では施設の感染対策の実際を交えてお話をいただき、自施設でもスタッフで共有していきたいとの意見も多く聞かれました。

コロナ禍で研修の開催を延期したり、活動が制限されることもありましたが、研修開催に向けて取り組んできました。今後も会員の皆様のニーズに沿えるよう研修内容や方法を検討していきたいと思っております。



薬剤投与の工程における妥当性チェックと照合型チェック

◎妥当性チェック

患者の状態に対する処方内容が医学的、薬学的に適切であるかを確認。

◎照合型チェック

確定情報を照らし合わせて確認。

◎看護師は投与を実施する前の最後の確認者であることを自覚。院内マニュアルは繁忙時を、前提とした手順を定め、

妥当性チェックと照合型チェック

の確認内容がわかるよう具体的な内容を記載しましょう。

		投与	
		準備	投与実施
		投与内容確認 	投与時確認 
妥当性チェック			<ul style="list-style-type: none"> ・病態に適切か ・同時投与で配合変化する注射薬はないか ・投与期間は適切か ・禁忌薬はないか 等
照合型チェック	<p>「主な照合項目」 患者名、薬剤名、1回量</p> <p>確定情報 ・電子カルテ ・処方箋 ・注射ラベル 等</p>  <p>調剤した薬剤</p>	<p>「主な照合項目」 患者名、薬剤名、1回量、用法、時間</p> <p>確定情報 ・電子カルテ ・処方箋 ・注射ラベル 等</p>  <p>投与する薬剤</p>	<p>本人確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名乗ってもらう ・ネームバンド  ・薬袋、 注射ラベルの患者名 等 <p>速度確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸液ポンプ設定画面  ・滴下速度

医療事故の再発防止に向けた提言 第15号薬剤の誤投与に係る死亡事例の分析 2022年1月

医療安全推進委員会

委員：梅本・大久保・佐々木・藤井・大西・米原

「医療安全推進委員会」は「業務委員会」における医療安全に関する活動を経て、平成24年7月、公益社団法人山口県看護協会の常任委員会となりました。担当理事の助言を得ながら、6名の委員で年に6～7回活動しています。主な活動は下記のとおりです。

1. 医療安全に関わる看護職のネットワーク活動の支援
2. 圏域代表者との意見交換
3. 医療安全管理者の養成研修会の企画・運営
4. 医療安全管理者の情報交換会、スキルアップ研修、フォローアップ研修の企画・実施
5. 医療安全に関する周知・啓発活動

令和3年度医療安全管理者養成研修は、COVID-19感染症の影響で一部県外の講師と研修会場の間でZOOMを活用したWeb研修に初めて取り組みました。感染対策に配慮した形式でのGWなど試行錯誤しながらの研修開催となりましたが、45施設57名の受講者が無事修了しました。今年度も40施設53名を対象に開講しています。

また看護協会報きらめきには医療安全情報として、「薬剤投与の工程における妥当性チェックと照合型チェック」「インシデントレポート提出のお願い」「誤接続防止コネクタ：経腸栄養分野」などトピックスとなる情報をわかりやすく掲載しています。ぜひご一読ください。

今後も医療安全推進委員会は、医療安全にかかわる看護職が互いに相談・連携し、自施設の質の改善に取り組むための支援となる活動を続けていきたいと考えています。皆さまのご理解とご協力をお願いします。





災害支援委員会



委員：垣内・木村・齋藤・永井・林・吉永

こんにちは、災害支援委員会です。

今年度も地震、噴火、気候変動の影響による短時間強雨・土砂災害、台風など、自然災害が頻発しています。南海トラフ地震などの大規模災害リスクに備えた対策も国策として進められており、都道府県看護協会災害支援ナースの需要も高まっています。そして未だ収束を見ないCOVID-19…。災害支援活動を行ううえで、新興・再興感染症対策も今後さらに重要になると感じます。

今年度災害支援委員会は、7月に2日間のプログラムで、災害支援ナース育成研修(基礎編)を開催しました。リスクコミュニケーションの重要性、ニーズと資源のマッチング・可視化、災害時の心理変化等を学び、受講者それぞれが災害看護のあり方を考えることができました。そして今月、待望の実務編を開催予定としています。感染急拡大の影響で昨年度受講が叶わなかった基礎編修了者を含め、感染対策を講じ進めたいと思います。統括DMAT医師の講演、災害支援ナース育成指導者による活動の実際、感染防止対策、机上シミュレーション等を企画しています。

実務編を修了されたかたは是非災害支援ナースに登録いただき、様々なチームが結集した協働体制の中で一緒に活動しましょう! (委員長:垣内 真理子)



広報委員会活動

委員：田中・藤川・佐々木・道下・中村・栗林

活動目標

- ・ 県内の様々な取り組みを情報発信する。
- ・ 看護協会の認知度を高める。
- ・ 協会や県内各施設の取り組みに対し、時宜を得た広報活動を行う。
- ・ 会員が興味ある内容を掲載できるよう情報収集し、工夫をはかる。

活動内容

- ・ 山口県看護協会会報誌「きらめき」を年3回発行する。
- ・ ホームページの充実 ブログ更新。
- ・ 県内各施設の新たな取り組み等の情報収集。

会報きらめきのここもCHECK!

P16
見てね

- ・ 支部の情報載ってます。
- ・ 職場のPRできます!
- ・ 頑張ってる自分を知ってもらおうチャンス!
- ・ お得な情報をチェックしてくださいね。
- ・ 自慢のペットをご紹介ください!
- ・ ホームページの広報委員のつぶやきもチェックしてくださいね。



助産師だより

幸の鳥
Kohnotori

助産師職能委員会では、助産師の活動を皆様にご紹介し、ご支援いただく目的で掲載しております

助産師職能委員会は、県から委託を受け、助産師の実践能力向上を目的とした研修の企画・運営を担っています。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を強化したうえで、公開講座を含めた合計10回の研修を開催予定です。新人対象に6回、中堅対象に4回です。中堅対象の研修は、アドバンス助産師の育成に向けた CLoCMiP 対応の研修を企画しています。安全安心で、切れ目のない妊娠・出産・育児環境を整備するために、助産師が自信をもって専門性を発揮する一助になれば幸いです。この切れ目のない支援には、助産師だけでなく三職能の連携が必要です。みなさまの研修に関するニーズをどうぞお聞かせください。

7月30日に新人助産師研修会開講式と第1回研修会を開催しました。講師からのこの言葉が印象的でした。「働く目的を明確に持つことが働き甲斐に繋がる」ということ、そして、「助産師を目指した動機を時折思い出し、原点に返ることが大切だ」。私たちは、今、ありがたい姿に近づいているのかな?と新人時代を思い返しました。



様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。

「前向きな姿勢と気持ちが大切」

美祢市訪問看護ステーション
柴崎 恵子

プロフィール

血液型：A型 出身地：防府市

趣味・マイブーム：Netflixで韓国ドラマを見ること

ストレス発散方法：ビールを美味しく飲む

美祢市内のおすすめスポットやグルメ：

春夏秋冬景色が変化する秋吉台は素敵なおとこです。

弁天池も水が澄んでいて、夏は涼しく行ってみたくなるところです。何と言っても「美東ごぼう」「厚保栗」は美味しい!!



(前列右側が柴崎さんです)

訪問看護を選ばれたきっかけは何ですか

看護学科の時に知り合った先輩が、病院の在宅療養部の立ち上げをされており、そこからの職員募集があり、就職したことがきっかけです。

仕事でうれしかったことは何ですか

特にうれしかったことというのは思い当たらないが、利用者さんとの会話や関わり、事業所内での仲間との意見のやり取りや関わりなど、日々楽しく充実しています。

仕事で苦労したことは何ですか、またそれをどうやって乗り越えましたか

就職してすぐと、職場を代わってすぐは、環境に慣れず、日々涙しました。周囲の人の声掛けと、時間の経過と共に乗り越えることができました。

仕事をする上で大切にしていることは何ですか

前向きな姿勢と気持ちです。すぐに解決はできない問題でも、あきらめず働きかけたり意見を言ったりして現状を知ってもらい、少しずつでも変えていけるよう努力することです。

長引くコロナ禍で、今、感じていることを教えてください

SNSでは孤独は埋められません。人と人が直接関わり合うことの重要性を強く感じています。SNSは情報のやり取りのツールとしては便利ですが、本当に孤独な時にはその気持ちは埋めることはできません。Withコロナ、感染対策をしつつ、人と人の距離を埋められる社会にしていきたいと思っています。

職場の仲間からひとこと

柴崎さんは、お酒を飲むと乙女だけど、仕事となると、とても頼もしい存在です。美祢市の医療や介護のサービス機関にとってはなくてはならない、絶対的な存在です。

インタビューを終えて

コロナ禍において、それぞれが大変な苦労の中働いており、時には心が折れそうになることもありますが、それぞれの場所でひたむきにがんばっている仲間があると改めて実感できました。ありがとうございました。

小野田支部職能委員(阿部)・県職能委員(菊池)

令和4年度 看護職員再就業支援相談会のご案内

山口県ナースセンターでは、県内4ヶ所のハローワークと共催で、看護職員再就業支援相談会／医療・福祉の合同就職面接会を開催いたします。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を取り、各会場で実施の予定です。

詳細につきましては、ホームページにて掲載いたしますので、ご確認ください。

合同開催	ハローワーク宇部	ハローワーク徳山	ハローワーク山口	ハローワーク下関
日 時	11月4日(金) 13:00~15:00	11月10日(木) 14:00~15:30	11月11日(金) 14:00~16:00	11月15日(火) 14:00~16:00
場 所	宇部市文化会館	周南市文化会館	パルトピアやまぐち (防長青年館)	山口県国際総合センター (海峡メッセ下関)
参加施設数	18施設	6施設	6施設	30施設

会場には、「ナースセンター相談コーナー」を設置しております。

再就業に関する不安や悩み、雇用形態のご希望は人それぞれです。

経験豊富な再就業コーディネーターが、一人一人に合ったサポートをいたしますので、お話ししてみませんか。

お待ちしておりますので、ぜひ、お立ち寄りください。

令和4年度 セカンドキャリア支援研修会

目 的： 少子高齢化が続く中、医療・介護ニーズは増大しており、看護職は生涯現役世代として定年後も働き続けることが期待されている。定年前後の看護職に、広い視野でセカンドキャリアについて考える機会となるよう活躍の場の情報提供を行い、看護職のセカンドキャリア人材確保につなげる。

対 象： 山口県内の50歳以上の看護職、就業・未就業は問わない。

場 所： 山口県看護研修会館(防府市上右田 2686)

日 時： 令和4年12月22日(木) 13:30~16:00

受 講 料： 会員1,000円 非会員2,000円

定 員： 30名

研修内容： 山口県セカンドキャリア世代の看護職の現況
セカンドキャリア世代の働き方を支援している施設の紹介と実際
セカンドキャリア人材登録制度について

募集期間： 令和4年11月1日(火)~11月30日(水)

申込方法： 申込書に必要事項を記入の上、山口県ナースセンターへFAXしてください。

申込書が必要な方は、山口県ナースセンターへお問い合わせください。TEL:0835-24-5791

※研修会のご案内は、11月の通送便で送付をいたします。

求人・求職のご相談は、山口県ナースセンター(無料職業紹介所)をご利用ください。

TEL:0835-24-5791 FAX:0835-28-9688 E-mail:yamaguchi@nurse-center.net

eナースセンター
(無料職業紹介サイト)



とどけるん
(看護師等の届出サイト)



新型コロナウイルス感染症対応潜在看護職スキルアップ研修

ナースセンターでは今年度、日本看護協会委託事業「新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業」を受けて潜在看護職スキルアップ研修を7月から開催しています。研修では1回目新型コロナウイルス感染症の最新情報の講義、手洗いや手指消毒・PPE脱着方法など演習を実施しました。2回目と4回目は最新の看護知識・看護技術のDVD研修、3回目は他職種ハイブリットシミュレーター“SCENARIO”を使用し臨床現場で遭遇する病態の事例による演習をしました。

この研修を11月・2月にも開催します。受講希望の方、連絡をお待ちしております。

新型コロナ感染症対応潜在看護師スキルアップ研修の講師を終えて

感染管理認定看護師 穴井 ゆかり

新型コロナウイルス感染が第7波の猛威を振るっている今、新型コロナウイルス感染症の対応に従事する看護師不足問題に少しでも力添えできればとの思いで研修に携わりました。

研修は医師からの知識編60分に続き、実践編90分の研修でしたが、受講者の方々は新型コロナウイルス感染症の対応について関心を持ち熱心に聴いておられました。対応する場面や場所、処置によって適切な消毒や防護が必要であることをお伝えしました。防護具は自分を守る大切なアイテムですが、外し方を間違えてしまうと感染につながることを理解して頂くために、防護具の着脱演習を行いました。演習場面では高齢者施設勤務経験者が防護具を実際に使用することがないため着脱に時間を要し、外す手順も戸惑いがあるように感じました。コロナ禍になって約3年あまりであるにもかかわらず各施設での感染対策や実際の演習が十分でないことを感じました。感染管理の役割として高齢者施設への介入の必要性を改めて感じた研修でした。

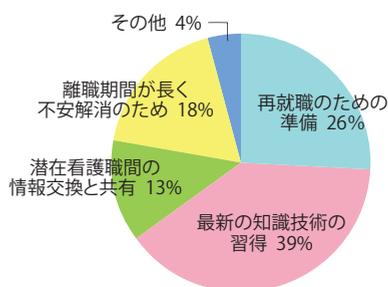
潜在看護師スキルアップ研修会に参加して

竹田 知紗

私は現在新型コロナウイルス感染症軽症者宿泊施設で働いています。潜在看護師であり医療現場から何年も離れていました。救急医療の経験も少ないです。研修ではシミュレーション教育のアナフィラキシーショック時の急変対応はとても緊張感がありました。他の受講者と一緒に病態をアセスメントし対応を考えていくことがとても面白く参考になり、看護師として気持ちが高揚しました。また、指示を出すリーダー役とメンバー役を決め、患者蘇生の場面で私は胸骨圧迫を担当しました。臨場感があふれており今後すぐに活用できる非常に充実した研修内容でした。

研修を終えて私は、日頃から何かできることを考えながら全体を把握し迅速に行動がとれるようにしていきたいです。そして、コミュニケーションをとりながらアセスメントし急変を予防する洞察力が必要だと感じました。まずは今の職場での日々の課題に全力で取り組み将来様々なことに対応できる看護師になりたいと思います。

受講動機(複数回答)



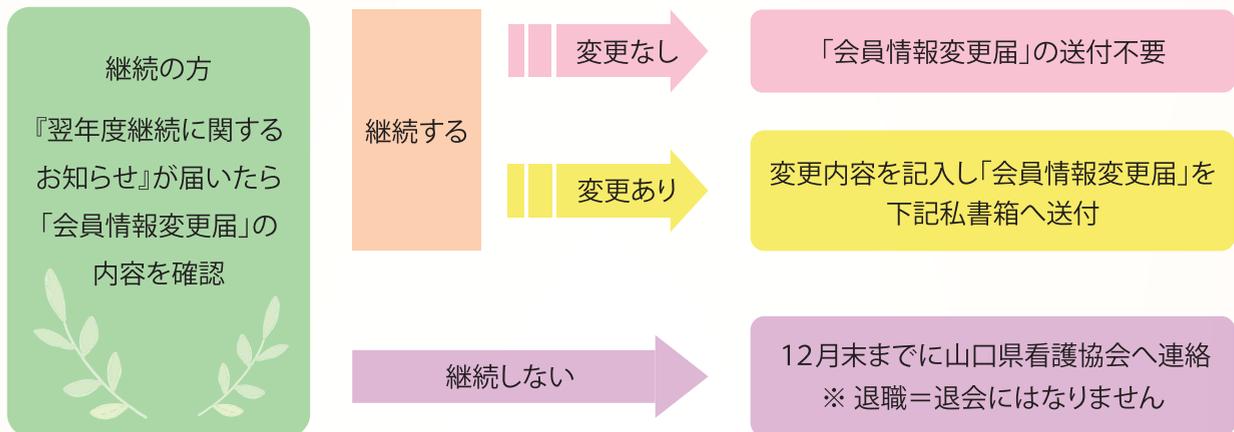
業務で役立つ内容でしたか(人数)



翌年度入会手続きについて

(2023年4月～2024年3月)

『翌年度継続手続きに関するお知らせ』は8月末までに今年度の会費を納入された方の情報で作成し、日本看護協会から11月上旬～順次発送予定です。



【「入会申込書」「会員情報変更届」送付先】

〒206-8790

日本郵便株式会社 多摩郵便局 私書箱第21号

公益社団法人日本看護協会・都道府県看護協会 会員登録事務局 宛

【お問合せ先・「2023年度入会申込書」請求先】

〒747-0062

防府市大字上右田2686番地

公益社団法人山口県看護協会 総務課 宛

TEL : 0835-24-5790

e-mail : yamakan1@chive.ocn.ne.jp

開館日：火～土 8:30～17:00



uniform INTRODUCTION

ユニフォーム紹介



医療法人全真会 全真会病院
認定看護管理者 新谷 美智子

このページをご覧になられている皆様、ありがとうございます。医療法人全真会は、昭和26年3月に開設、創立50周年と時を同じくして、平成13年3月1日より、山口県萩市玉江浦に新築移転しました。現在は、医療療養病床54床、介護医療院54床で施設サービスの充実を図っています。

外来の待合ホールは、床はフローリング、壁は木板貼りで間接照明を用い、イスは木製。病棟は、水辺と波のイメージを盛り込んで、病棟全体が水辺に浮かぶ船のイメージをモチーフにし、冷たく単調にならないように、暖かい色調の組み合わせで構成。

病院の理念にもある「心温まる病院」を目標に、身体拘束ゼロを平成13年12月から実施し、現在も「ゼロ」更新中です。終末期の看取りにも力を入れている魅力ある病院にお近くにお越しの際は、是非お立ち寄り下さい。



ユニフォームここが良い



伸縮性

布の抵抗がなく作業がスムーズ



デザイン性

フィット感が良くおしゃれ



機能性

タグで固定でき安定感抜群



募集

うさぎ年生まれの方

会報きらめきの令和5年1月号で卯年生まれの方を紹介予定です。2023年卯年の思い出に応募してみませんか？

1. 掲載号：
会報きらめき155号(2023年1月1日発行)
2. 提出内容：顔写真または似顔絵かイラスト
 - ① 所属先
 - ② 氏名
 - ③ 今年の抱負
 - ④ あなたが幸せを感じる時

*③、④はそれぞれ一言をお願いします。
3. 締切日：令和4年10月25日(火)
4. 応募方法：メールまたは郵送
5. 応募先：下記の応募先へ

12年に1度の
チャンスだよ



随時 募集中!

認定看護師・専門看護師・特定行為修了者のみなさん、 頑張っている活動を記事にしてみませんか？

- ①所属先 ②氏名 ③活動内容(500~1000字程度) ④写真(顔写真や活動風景等)
※④写真はなくても結構です。
応募方法：①~④をメールまたは郵送で下記の応募先までお送りください。



会報きらめきに施設・ユニフォーム・ペットを紹介してみませんか？

- 施設紹介(表紙)：①施設名・住所 ②コメント(50~200字程度) ③写真1~3枚(建物・職員等)
- ユニフォーム紹介：①施設名・住所 ②ユニフォームについてのコメント(100~300字程度) ③写真1~4枚
- ペット自慢：①氏名またはペンネーム ②ペット名前 ③ペットの写真1枚
- 応募方法：①~③をメールまたは郵送で下記の応募先までお送りください。



<応募先・問合せ先>

山口県看護協会 総務課
住所：〒747-0062 防府市大字上右田2686番地

e-mail : koho@y-kango.or.jp
TEL : 0835-24-5790

スマホの方はこちらから ➡



編集 後記

コロナ禍で仕事が大変な今日この頃、皆様いかがお過ごしですか?「会報きらめきに載せてみませんか?」に対し、皆様からお問合せや投稿をいただき、広報委員一同うれしく思っております。

皆様に読みやすく楽しい会報づくりを目指して今期の活動を開始しました。新しい情報やアイデアも随時募集しています。皆様のご参加お待ちしております。よろしくお願いいたします。

(広報委員)